

くらし男女共同参画推進スタッフの主な活動

「くらし男女共同参画推進スタッフ」は、倉吉市の男女共同参画社会の実現をめざし、啓発資料の作成や町内学習会に出かけて朗読劇をするなど、スタッフとして啓発活動を行っています。

2018(平成30)年度

・くらし男女共同参画・防災カルタの作成

スタッフが倉吉市内の地区公民館や小学校の子どもたちに読み札の文章作成の協力を呼びかけたり、スタッフ自ら文章を考え完成させました。

このカルタを地域の行事などで活用していただき、多くの人に「男女共同参画」「男女共同参画の視点での防災」について身近に感じてほしいという願いが込められています。



2019(令和元)年度

・くらし男女共同参画・防災カルタの活用



よりん彩記念日フォーラム（6月）イザ！カエルキャラバン1コーナーで、ビンゴとカルタを組み合わせ子どもを中心に多くの参加者（71人）で賑わいました。カルタの読み上げ等コーナー運営をスタッフが行いました。

上小鴨地区あたご文化祭2019（10月）中学生の進行により、小中学生が参加。



・町内学習会での男女共同参画についての啓発活動



身近な家庭の状況などを演じ、地域活動や家庭生活を振り返ってもらい、2つの朗読劇を披露しました。（自治会役員について、介護について）

・啓発資料の作成

家庭・地域・職場のあらゆる場面で男女共同参画の視点で考えていただくためパンフレットを作成しました。スタッフが協議を重ね、男女共同参画を知らない人にでも見ていただきやすい内容にと編集をしました。



2020(令和2)年度

「第12次倉吉市総合計画」「第6次くらし男女共同参画プラン」の策定年となっており、「市民参加による計画づくり」を実践し、今後の市政に市民のみなさんの意見を活かすため、「10年後の倉吉を考えよう！～男女共同参画でまちを元気にするために今、何をすればいいと思いますか？～」をテーマにグループワークを行いました。



グループワークの様子

「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」の開催

日本女性会議とは
男女平等参画社会の実現に向けた課題解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や
情報ネットワーク化を図ることを目的とした、男女共同参画に関する国内最大級の会議

日本女性会議2022 in 鳥取くらし
2022.10.28(Fri)-30(Sun)
一人ひとりが女性社会を築く上での課題
男女共同参画社会の実現に向けた課題解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や情報ネットワーク化を図ることを目的とした、男女共同参画に関する国内最大級の会議
くらし・鳥取の魅力発信！

倉吉大会の日程等について

大会名称：日本女性会議2022 in 鳥取くらし

開催日：2022（令和4）年10月28日（金）から30日（日）

大会テーマ

Smile in くらし ～だれもが共に笑顔になれる夢ある未来～

開催の目的

- ・あらゆる年代の絆を深め、男女共同参画社会の実現に向けた持続可能な推進体制をつくる
- ・地域課題、特徴などを再認識し、男女共同参画の視点を取り入れたまちづくりにつなげる
- ・地域における女性リーダーの育成につなげる
- ・市民が大会を通して倉吉の良さを再認識し、さらにまちの魅力を来訪者へPRする

現在の男女共同社会を築く上での課題

- ・男は仕事、女は家庭（家事・育児）といった性別による固定的役割分担意識
- ・性別による固定的役割分担意識に伴う長時間労働や女性の離職など雇用形態の男女での違い
- ・方針決定の場における女性割合の低さ
- ・男女共同参画の視点での防災による体制づくりや地域の災害対応力の強化

大会を開催することでの「くらし男女共同参画推進スタッフ」の活動

- ・性別・年齢に関わりなく男女共同参画について学び実践することで、地域で男女共同参画の視点での活動を行う
- ・地域の課題、特徴などを出し合い大会に反映させ、倉吉市全体として課題解決に取り組む
- ・地域で多様な個性を活かす女性リーダーの育成につなげる